

〔長久手市行政評価票：平成23年度業務〕

担当課・係名		長寿課いきいき長寿係【問合せ先(電話・内線番号)電話56-0631・内線154】						
第5次総合計画掲載		基本方針 3人がいきいきとつながるまち 基本施策 3-8 高齢者の安心な暮らしと生きがいを支える						
業務の名称		高齢者生涯学習事業						
(1)根拠法令・条例		第6次高齢者福祉計画及び第5期介護保険事業計画						
(2)業務期間		開始した年度	平成14年度	終了(予定)年度	平成一年度			
(3)業務概要	高齢者の誰もが楽しめる活動機会を提供し、生きがいの創出及び健康を促進するために、福祉の家において高齢者生涯学習事業を実施している。			国・県・民間と類似した事業、他市町の実施の状況 近隣市町においても、高齢者を含めた生涯学習事業を実施している。				
	講座は運動系及び教養系・創作系に分類されており、各講座を四半期毎に入れ替えて実施している(NOSSは半期毎に入れ替えて実施)。平成23年度は延21講座を開講した。							
(4)業務の目的と指標	①対象(誰、何を対象としているか)		状態を表す指標				単位	
	市内に在住している60歳以上の人		対象指標	ア	60歳以上の市民	人		
				イ				
				ウ				
	②手段(どのような事業で)※実施した活動		活動指標	ア	開講講座	講座		
	高齢者生涯学習講座の開講 (開講講座及び定員は次のとおり) 【4月開講】 はじめての陶芸(定員15人)、セラピーヨガ(定員15人)、たのしくカラオケ(定員20人)、ポールエクササイズ(定員20人)、おうちで役立つガーデニング(定員10人)、和のフィットネスNOSS前期(定員60人) 【7月開講】 エアロビクスで若返り(定員20人)、すこやか太極拳(定員15人)、とっさのひとこと英会話(定員20人)、季節の小物手芸(定員10人)、エコテープで簡単カゴ作り(定員10人) 【10月開講】 やさしいエアロ&ストレッチ(定員20人)、はじめての社交ダンス(定員15人)、やさしい書道(定員10人)、元気で絵手紙(定員10人)、たのしいパッチワーク(定員10人)、和のフィットネスNOSS後期(定員60人) 【1月開講】 バランスカアアップのポールエクササイズ(定員15人)、			イ	開講回数	回		
				ウ	講座参加者	人		
				エ	講座延参加者	人		
				オ				
	③意図(対象をどのような状態にしたいか)		成果指標	ア	参加率(参加人数/定員)	%		
対象者の生きがい創出及び健康の促進		イ						
		ウ						
④成果指標設定の理由		開講講座が市内に在住している60歳以上の人ニーズに合っているかを確認するため、参加率を設定。						
(5)指標の推移			単位	目標値	21年度	22年度	23年度	24年度(計画)
	①対象指標	ア	人	-	8807	9304	9611	-
		イ						
		ウ						
	②活動指標	ア	講座	32	32	32	23	24
		イ	回	300	259	295	261	264
		ウ	人	450	435	435	337	395
		エ	人	6000	3583	3471	3224	5040
	③成果指標	ア	%	100	89.1	85	85.3	100
		イ						
ウ								
(6)事業費の推移	事業費		千円		1450	1475	1350	1704
	うち	国費	千円					
		県費	千円					
		一般財源	千円		1450	1475	1350	1704
		受益者負担	千円		908	976	814	784
	延職員数(臨職)		人		0.23(0.5)	0.23(0.5)	0.23(0.5)	0.23(0.5)

(7)遂行上の問題点、取組課題(箇条書きで簡潔に記載)				
・講座内容によって、申込者数に隔たりがある。				
(8)評価	必要性	A	民間が実施している生涯学習サービスよりも敷居を低く設定し、60歳以上の人新たな生きがいを創出できるきっかけ作りを行なっている。	総合評価 C
	有効性	C	生涯学習事業と対象が一部重複している部分もあるが、60歳以上の人向けに的を絞った講座内容を目指している。	
	効率性	B	受益者負担額の適正化について検討要	
(9)今後の改善の方針	・参加率100%を目指し、受講生からのアンケートを元にした年間計画の作成を継続していく。			

行政評価チェックリスト

	市が関与することは妥当か		該当	
必要性	① 法律で実施が義務づけられている事業		<input type="checkbox"/>	
	② 受益の範囲が不特定多数の住民に及び、財・サービスの対価の徴収ができない事業		<input type="checkbox"/>	
	③ 住民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業		<input type="checkbox"/>	
	④ 住民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは住民の不安を解消するために、必要な規制、監視指導、情報提供、相談などを目的とした事業		<input type="checkbox"/>	
	⑤ 個人の力だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網（セーフティ・ネット）を整備することを目的とした事業		<input type="checkbox"/>	
	⑥ 住民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業		<input type="checkbox"/>	
	⑦ 民間のサービスだけでは市域全体にとって望ましい質、量のサービスの確保ができないため、これを補完・先導する事業		<input checked="" type="checkbox"/>	
	⑧ 市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業		<input type="checkbox"/>	
	⑨ 特定の住民や団体を対象としたサービスであって、サービスの提供を通じて、対象者以外の第三者にも受益がおよぶ事業		<input type="checkbox"/>	
	⑩ 内部管理事務		<input type="checkbox"/>	
	事業内容は適切か	関連項目	該当	
	⑪ 事業開始時の目的を概ね達成するなど、実施意義が低下している。 (長年実施している事業、対象数が減少している事業)	(2)、(5)①	<input type="checkbox"/>	
	⑫ 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化し実施意義が低下している。 (目的の設定が現状にあっていない)	(4)	<input type="checkbox"/>	
	⑬ 対象者、利用者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 (事業実績が前年と比べ低下している事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑭ 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 (当初計画・予算などと比較して実績等が少ない事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑮ 国や他市町と比較してサービス対象や水準を見直す余地がある。 (他市町で廃止された、他市町と比べ供給量が多い事業)	(3)	<input type="checkbox"/>	
有効性		重複した事業が実施されていないか	該当	
		① 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="checkbox"/>	
		② 国や県のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>	
		③ 民間のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>	
		事業の成果はあがっているか	関連項目	該当
		④ 施策の目的達成のため、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 (成果実績向上につながる事業方法が他にない)	(4)、(5)	<input type="checkbox"/>
		⑤ 市の施策への貢献度が高いとはいえない。 (目標設定が適切でない、成果実績と目標が大きく乖離している)	(5)	<input type="checkbox"/>
	⑥ 事業を継続しても成果の向上が期待できない。 (成果指標の実績が前年から向上していない事業)	(5)③	<input type="checkbox"/>	
	⑦ 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	(4)	<input type="checkbox"/>	
効率性		実施主体は適切か	該当	
		① 民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用しても市民サービスが低下しな	<input type="checkbox"/>	
		② 民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用するとコストの低減が期待でき	<input type="checkbox"/>	
		③ 民間事業者、NPO法人、住民団体等が持つノウハウ等を活用できる。	<input type="checkbox"/>	
		コスト改善の余地はあるか	関連項目	該当
		④ 人件費の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (臨時職員の活用などで人件費を下げられる)	(6)	<input type="checkbox"/>
		⑤ 業務内容の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (業務内容、委託内容の精査により業務量削減がはかれる)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>
	⑥ 事務改善によりコストを下げる余地がある。 (作業の簡素化などにより時間や無駄を省ける)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>	
	⑦ 受益者負担に改善の余地がある。 (受益者負担＝受益者が負担すべき費用となっていない)	(6)	<input checked="" type="checkbox"/>	